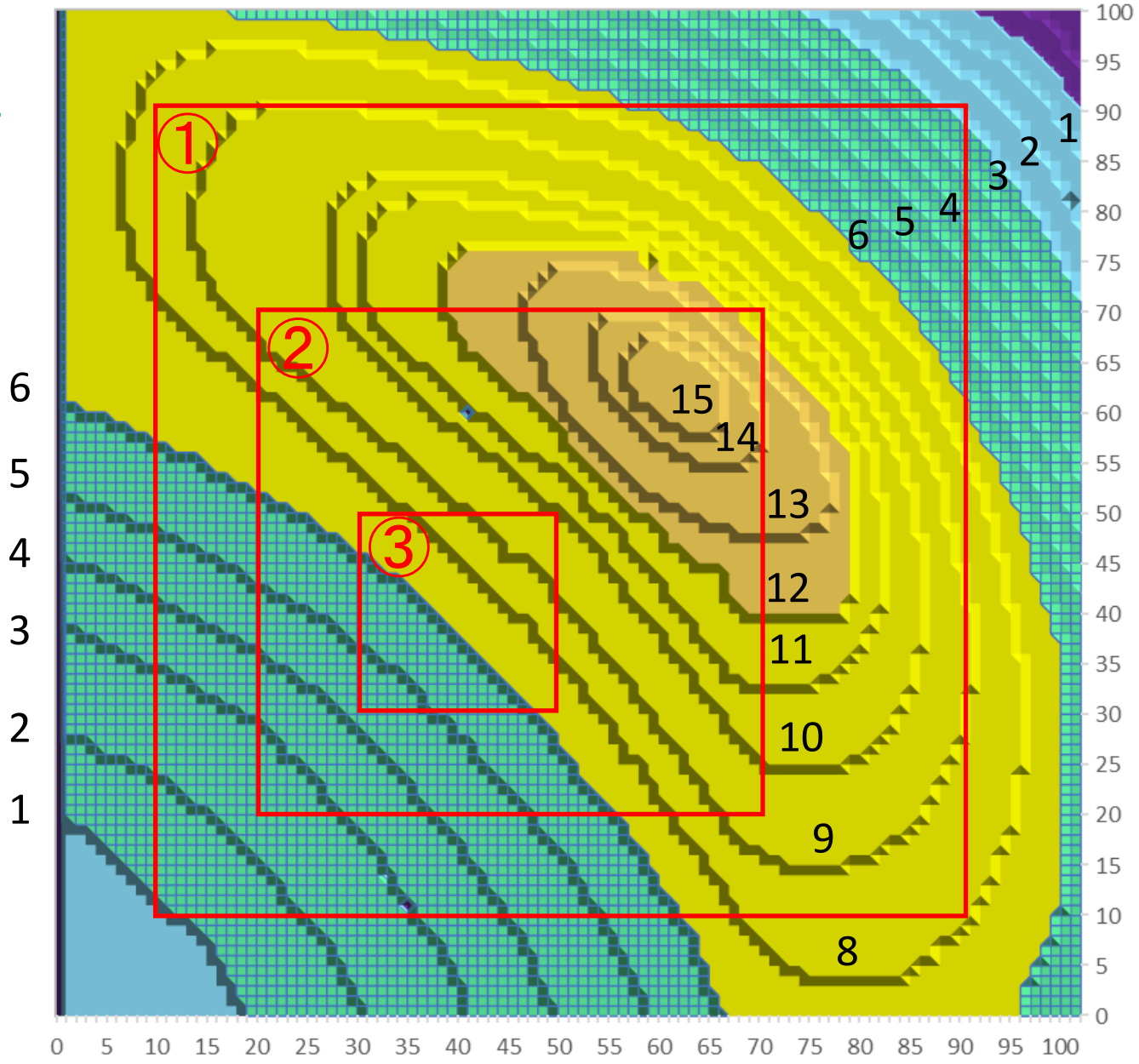
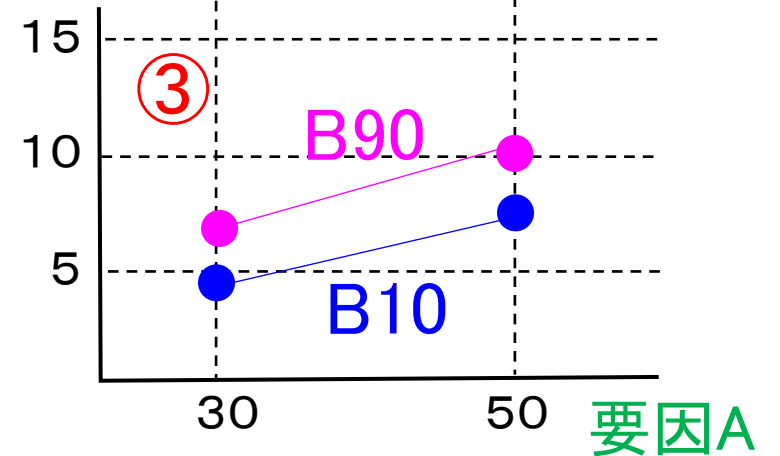
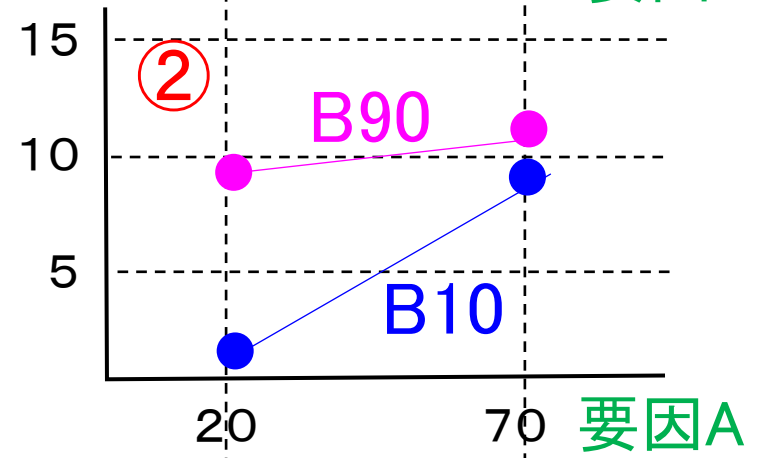
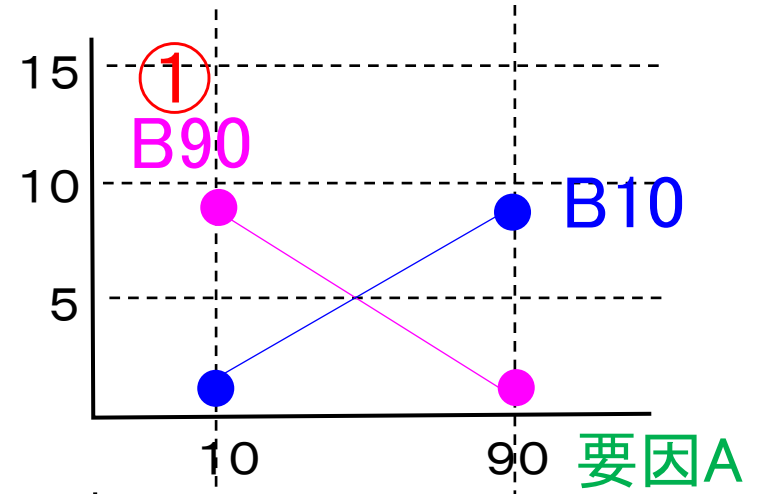


要因B



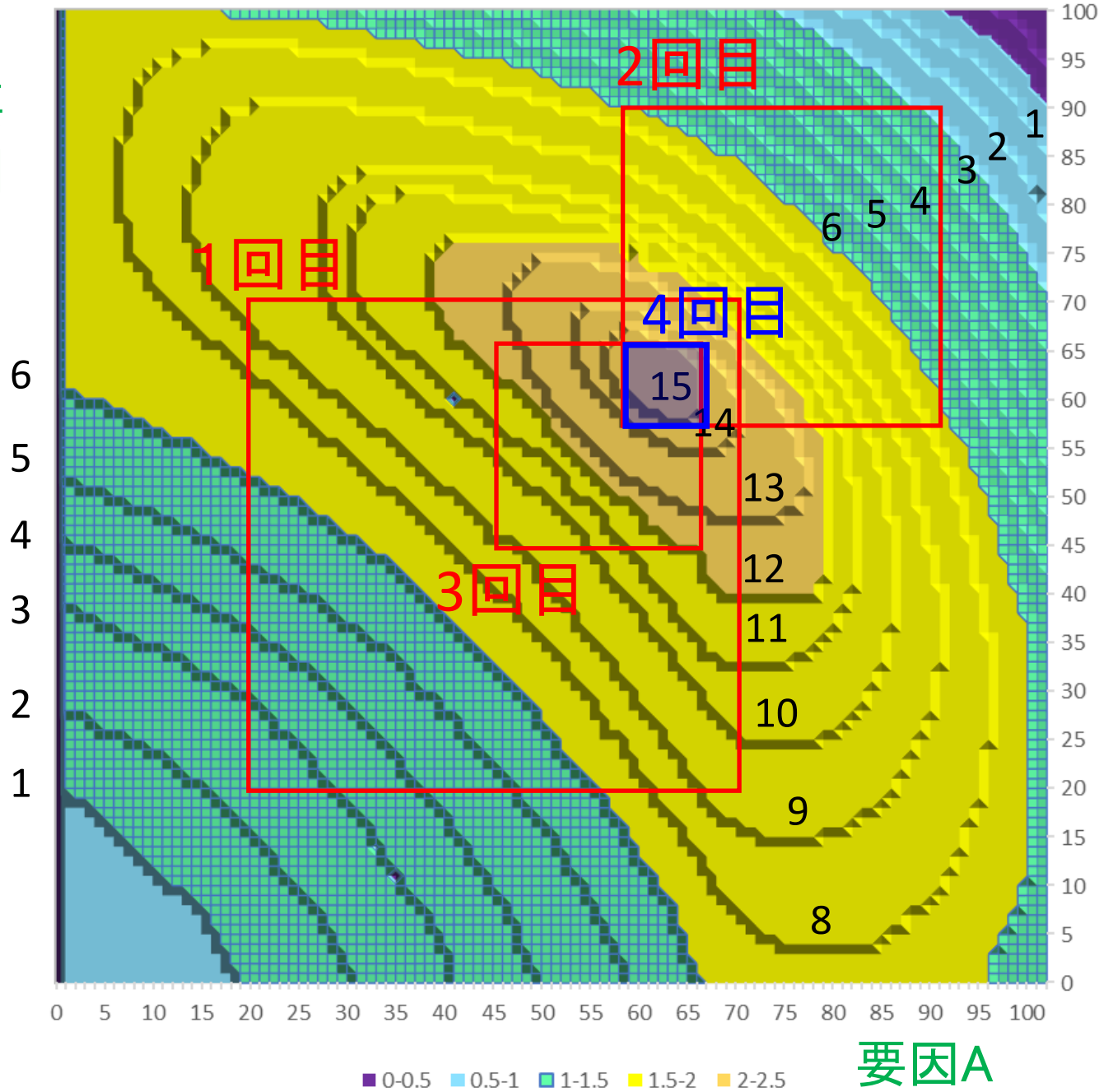
0-0.5 0.5-1 1-1.5 1.5-2 2-2.5

要因A



要因A

要因B



最適水準

	1回目	2回目	3回目	4回目
水準間隔	50	30	20	10
V_A	0.189	0.331	0.053	0.002
V_B	0.189	0.354	0.053	0.001
$V_{A \times B}$	0.076	0.038	0.022	0.016

最適水準に近づくとき、勾配が緩やかになる
 ので 効果がなくなるように見える

